



# トマト編



病害虫注意報  
2019年8月号

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## 病害虫にご注意ください!!



### トマト黄化葉巻病(TYLCV)

トモコナジラミ(ハイトイブ B、Q) がウイルスを媒介する病気です。ウイルス病は、発病してしまうと治療する術がありません!



### トマト茎えそ病(CSNV)

アザミウマ類がウイルスを媒介し、感染した株は治りません。主な症状は茎・葉・果実への黒色のえそ症状、最終的に枯死に至ります。愛知県では2017年5月にトマトで初確認。



### トマト黄化病(ToCV)

コナジラミ類(オシツ・タバコ)がウイルスを媒介します。症状は葉脈間の黄化、進行するとえそ症状が発生します。中下位葉に出やすく、マグネシウム欠乏症と似た症状です。

**感染が疑わしい株は速やかに除去しましょう!**  
**気になる症状は診断室でお調べします!**

**発生初期から化学的・物理的防除をしっかり行っていきましょう!**  
耐病性・抵抗性品種であっても定期的な防除を行うことをお勧めします!

コナジラミ類・アザミウマ類防除  
ハスモンヨトウ・オオタバコガの発生にも注意しましょう!

## 今月のおすすめ薬剤

対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数	
					ミツバチ	マルハナ
コナジラミ類・アブラムシ類 <b>NEW</b> トマトヒゲダニ	トランスフォームフロアブル	1,000~2,000倍 (アブラムシ類は2000倍)	前日	2回	10日	2~5日
コナジラミ類・アブラムシ類 アザミウマ類	ベストガード水溶剤	1,000~2,000倍	前日	3回	10日以上	
ハスモンヨトウ・オオタバコガ コナジラミ類・ハゲクリバエ類 アザミウマ類	カウンター乳剤	2,000~3,000倍 (ハゲクリバエ類・アザミウマ類は2,000倍)	1番花の開花まで	4回	1日	
ハスモンヨトウ・オオタバコガ ハゲクリバエ類	プレオフロアブル	1,000倍	前日	2回	1日	
ハゲクリバエ類・オオタバコガ	プレバソフフロアブル5 (散布)	1,000~2,000倍 (オオタバコガ2,000倍)	前日	3回	1日	

高温対策に!

## すずみどり

香り成分で、葉焼けや萎れ等の高温障害を予防!  
更に光合成を向上

効果の持続は約1か月

ハウス内に吊るすだけ  
**10a当たり1~2袋**



おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

## NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に  
灌水処理がお勧め!

**5~10kg/10a**  
**7~10日おき灌水処理**



おすすめ薬剤

灌注専用剤

## ベリマークSC

コナジラミ類, アブラムシ類,  
ハゲクリバエ類, アザミウマ類  
薬量: 25ml/400株  
水量: 10~20L/400株  
(25~50ml/株)  
育苗期後半~定植当日  
1回 八チ1日

